

あいサポーター研修（中学生）をスタートします

和歌山県では、誰もが暮らしやすい社会の実現を目指し、様々な障害の特性や障害のある人が困っていること、必要な配慮等への理解を促進する活動を行っており、障害のある人に対してちょっとした手助けや配慮を行う「あいサポーター」の養成に取り組んでいます。

西牟婁振興局では、地域社会の担い手となる中学生に正しい知識を持って手助けなどの行動が実践できるよう、管内中学校の協力のもと取り組みを進めており、この度、下記のとおり東陽中学校から研修をスタートします。（以降、他の中学校でも研修を実施する予定です）

- ◆ 受講者 田辺市立東陽中学校 第1学年 66名
- ◆ 日時 令和7年9月11日（木） 13：30～15：20
- ◆ 場所 東部公民館大集会室（東陽中学校同敷地：田辺市神子浜一丁目4番66号）
- ◆ 研修内容 様々な障害の特性やその配慮を紹介（講義とDVD）
あいさつ等の手話講座



障害のある方々の声を知ってもらい障害の種類によってどんなサポートを求めているのか
障害のある方に会った際に思いやりを持った行動が実践できるよう正しい知識と心構えなどを学習していただきます

※ 「あいサポーター研修（出前講座）」は、学校だけでなく、事業所、団体等にも実施しています



連絡先
西牟婁振興局健康福祉部総務福祉課
担当：木下、桐本、竹中
電話：0739-26-7932
FAX：0739-26-7935